

# 第35課：條件形、なら、ばほど

第35課整理新的條件句。第23課學過 と，重點是自然結果和固定結果。第25課學過 たら，可以講條件成立後的行動、安排和結果。今課的 ば 也表示條件，但語氣較常用來講「只要 A 成立，B 就自然或合理成立」。

今課另一個入口是 なら。なら 常常先承接對方提出的前提，再給建議、判斷或要求。最後會用 ば～ほど 表示「越……越……」。學習時不要把 と、たら、ば、なら 全部翻成同一個「如果」，要看句子的任務。

## ■ 今課目標

- 由辭書形／原形變條件形 ば，不由ます形倒推。
- 按詞類掌握 ば 前面的基本接續，動詞用條件形，い形容詞用 ければ。
- 用 ば 表達條件成立後，自然、合理或一般性較高的結果。
- 用 なら 承接前提，再提出建議、判斷或要求。
- 用 ば～ほど 表達程度遞增，即是越怎樣，就越怎樣。
- 分清 と、たら、ば、なら 的基本任務，不只靠中文『如果』判斷。

## ■ 今課的核心

條件句不是一個中文『如果』就可以解決。と 多用在自然結果或固定結果。たら 的範圍較闊，可以講條件成立後的下一步。ば 常把前半句當成條件，後半句說自然、合理或一般性的結果。なら 則常常接住對方已經提出或心中已經有的前提，再給出後面的說法。

### 今課先看三個入口

句型	主要任務	例句
～ば	條件成立後，自然或合理地出現結果	早く <u>寝れば</u> 、朝すっきり起きられます。
～なら	承接前提，再給建議或判斷	京都へ <u>行くなら</u> 、朝早く出発したほうがいいです。
～ば～ほど	越 A，越 B	練習 <u>すればするほど</u> 、会話が楽になります。

# 一、條件形 ば 怎樣變

## ■ 由辭書形／原形出發

動詞的條件形 ば 由辭書形／原形進入。五段動詞把最後一個 u 段音改成同一行的 e 段音，再加 ば。一段動詞去 る，加 れば。する 變 すれば。来る 變 来れば。這條路和可能形有一點相似，但最後接的是 ば。

## ■ 形式規則

### 動詞條件形 ば 變法

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 行く、話す、読む、見る、勉強する、来る。
2. **第二步**：判斷動詞類別。五段看最後一個假名，一段去 る，する 和 来る 分開記。
3. **第三步**：五段改 e 段音加 ば，例如 行く → 行けば、読む → 読めば。
4. **第四步**：一段去 る 加 れば。する 用 すれば。来る 用 来れば。

先寫出辭書形／原形，再判斷動詞類別。禮貌句會出現在後半句，但變條件形時不要由ます形刪 ます。

### 動詞條件形 ば

動詞	做法	例子
五段	最後一個 u 段音改成 e 段音，加 ば	行く → 行けば／話す → 話せば／読む → 読めば／買う → 買えば
一段	去 る，加 れば	見る → 見れば／食べる → 食べれば／起きる → 起きれば
する	する 變 すれば	勉強する → 勉強すれば／予約する → 予約すれば
来る	来る 變 来れば	来る → 来れば

## ■ 練習

一、由辭書形／原形變成條件形 ば。先判斷動詞類別，再寫答案。

- ① 行く → \_\_\_\_\_
- ② 話す → \_\_\_\_\_
- ③ 読む → \_\_\_\_\_
- ④ 買う → \_\_\_\_\_
- ⑤ 見る → \_\_\_\_\_
- ⑥ 食べる → \_\_\_\_\_
- ⑦ 勉強する → \_\_\_\_\_
- ⑧ 来る → \_\_\_\_\_

## 二、動詞以外的 ば 接續

### ■ い形容詞最常用 ければ

い形容詞接 ば 時，把最後的 い 變成 ければ，例如 安い → 安ければ、忙しい → 忙しければ。否定的ない形容詞也可以用 なければ，例如 時間がなければ。な形容詞和名詞在本課先用 なら 承接前提，必要時再認得 静かなら、雨なら 這類句子。

動詞以外的條件入口

類型	原來形式	條件形式	檢查位
い形容詞	安い	安ければ	い → ければ
い形容詞	忙しい	忙しければ	最後的 い 變 ければ
否定	時間がない	時間がなければ	ない → なければ
な形容詞	静か	静かなら	本課先用 なら
名詞	雨	雨なら	本課先用 なら

## ■ 例句

1. この辞書がじしょ安ければ、買いたいです。  
→ 如果這本字典便宜，我想買。い形容詞 安い 用 安ければ。
2. 明日の朝忙しければ、今日の夜に準備しましょう。  
→ 如果明早忙，今晚先準備吧。
3. 時間がなければ、短いメールだけでも大丈夫です。  
→ 如果沒有時間，只寫一封短電郵也可以。
4. 部屋が静かなら、そこで作文を書きたいです。  
→ 如果房間安靜，我想在那裡寫作文。な形容詞在本課先用 なら。
5. 雨なら、外の練習はやめましょう。  
→ 如果是下雨，就取消戶外練習吧。名詞在本課先用 なら。

## ■ 練習

二、把提示改成合適的條件形式。動詞用 ば，い形容詞用 ければ，な形容詞和名詞先用 なら。

- ① 安い → \_\_\_\_\_
- ② 忙しい → \_\_\_\_\_
- ③ 時間がない → 時間が \_\_\_\_\_
- ④ 便利 → \_\_\_\_\_
- ⑤ 雨 → \_\_\_\_\_
- ⑥ 休み → \_\_\_\_\_

## 三、～ば：條件成立後的自然或合理結果

### ■ 先看後半句是否像自然結果或一般道理

ば 句常用來講條件成立後，自然、合理或一般性較高的結果。例如 多く練習すれば、上手になります。這不是只講某一次行動，而是說練習增加，能力通常會提高。ば 也常用在建議和說明條件，例如 分からなければ、質問してください。

## ば 常見後半句方向

方向	焦點	例句
自然結果	條件成立後，結果自然出現	春に <b>なれば</b> 、この公園の花が咲きます。
一般道理	多數情況都可以成立	毎日少し <b>読めば</b> 、読む速さが上がります。
建議條件	在某情況下應怎樣做	分から <b>なければ</b> 、例文をもう一度見てください。

### ■ 例句

1. 駅まで**歩けば**、十五分ぐらいで着きます。  
→ 如果走路去車站，大約十五分鐘到。這裡像一般路線說明。
2. このボタンを**押せば**、音声が聞けます。  
→ 按這個按鈕，就可以聽到聲音。條件和結果很清楚。
3. 漢字を毎日三つ**覚えれば**、一か月でかなり増えます。  
→ 每天記三個漢字，一個月後會增加不少。這是一般性的累積結果。
4. 体の調子が**悪ければ**、無理をしないでください。  
→ 如果身體狀況不好，請不要勉強。い形容詞用 悪ければ。
5. 質問が**なければ**、次の練習に入りましょう。  
→ 如果沒有問題，就進入下一個練習吧。ない 變 なければ。

### ■ 練習

三、用 ば 完成條件句。後半句要像自然、合理或一般性的結果。

- ① 毎日練習する、会話が上手になる → \_\_\_\_\_
- ② 早く寝る、朝起きやすい → \_\_\_\_\_
- ③ このボタンを押す、コピーが始まる → \_\_\_\_\_
- ④ 説明が短い、分かりやすい → \_\_\_\_\_
- ⑤ 時間がない、先生にメールする → \_\_\_\_\_

## 四、なら：承接前提，再給建議或判斷

### ■ なら 常常接住對方提出的話題

なら 的前半句常是對方剛提到的事，或說話人先假定的一個前提。後半句多是建議、判斷、要求或補充資料。例如 京都へ行くなら、早く予約したほうがいいです。重點不是京都旅行自然造成預約，而是說話人接住『去京都』這個前提，再給建議。

#### なら 的前提感

情況	句子	語感
朋友說想去京都	京都へ行くなら、朝早く出発したほうがいいです。	承接對方的計畫，給建議
有人問附近的圖書館	図書館なら、駅の近くに新しい所があります。	承接話題，提供資料
學生想請假	休むなら、先生に連絡してください。	承接前提，提出要求

### ■ 例句

1. <sup>さくぶん</sup>作文を書くなら、先に短いメモを作るといいです。  
→ 如果要寫作文，最好先做簡短筆記。なら 承接『要寫作文』這個前提。
2. 日本語の<sup>しんぶん</sup>新聞を読むなら、最初は見出しだけでも大丈夫です。  
→ 如果要讀日文報紙，一開始只看標題也可以。
3. <sup>しんじゆく</sup>新宿なら、この電車で行けます。  
→ 如果是新宿，坐這班電車可以去。承接地點話題。
4. 明日休むなら、今日中に宿題を出してください。  
→ 如果明天要請假，請今天內交功課。後半句是要求。
5. 静かな場所で勉強するなら、三階の自習室がいいです。  
→ 如果想在安靜的地方溫習，三樓自修室不錯。後半句是建議。

## ■ 練習

四、用 なら 承接前提，再完成建議、判斷或要求。

- ① 京都へ行く、朝早く出発したほうがいい → \_\_\_\_\_
- ② 漢字を覚える、毎日少しずつ書くといい → \_\_\_\_\_
- ③ 明日休む、先生に連絡してください → \_\_\_\_\_
- ④ 静かな場所で勉強する、図書館がいい → \_\_\_\_\_
- ⑤ この近くで昼ご飯を食べる、駅前の店が便利 → \_\_\_\_\_

## 五、～ば～ほど：越……越……

### ■ 同一個詞重複一次，表示程度一起上升

ば～ほど 表示前面的程度提高，後面的程度也跟著提高。動詞常用 Vば V辭書形ほど，例如 読めば読むほど、速くなります。い形容詞用 安ければ安いほど。な形容詞常用 静かなら静かなほど。這個句型要控制好重複的詞，不要中途換成另一個意思。

#### ば～ほど 的基本形式

類型	形式	例子
動詞	Vば V辭書形ほど	読めば読むほど、速くなります
い形容詞	い形容詞ければ い形容詞ほど	安ければ安いほど、助かります
な形容詞	な形容詞なら な形容詞なほど	静かなら静かなほど、集中できます

## ■ 例句

1. 日本語は声に出して読めば読むほど、口が慣れます。  
→ 日文越朗讀，嘴巴越習慣。
2. この説明は短ければ短いほど、初めて聞く人には分かりやすいです。  
→ 這個說明越短，對第一次聽的人越容易明白。
3. 部屋は静かなら静かなほど、作文に集中できます。  
→ 房間越安靜，越能集中寫作文。
4. 練習問題は自分で考えれば考えるほど、間違いに気づきます。  
→ 練習題越自己思考，越會留意到錯誤。
5. 学校から近ければ近いほど、朝の準備が楽です。  
→ 離學校越近，早上的準備越輕鬆。

## ■ 練習

五、用 **ば～ほど** 完成句子。留意同一個詞要重複，形式要一致。

- ① 読む、速くなる → 読めば\_\_\_\_\_ほど、速くなります。
- ② 練習する、上手になる → 練習すれば\_\_\_\_\_ほど、上手になります。
- ③ 安い、買いやすい → 安ければ\_\_\_\_\_ほど、買いやすいです。
- ④ 静か、集中できる → 静かなら\_\_\_\_\_ほど、集中できます。
- ⑤ 近い、便利 → 近ければ\_\_\_\_\_ほど、便利です。

## 六、四種條件句怎樣分

### ■ 不要只看中文翻譯

と、たら、ば、なら 都可能翻成『如果』，但句子任務不同。有些句子不只一個形式可以成立，不過最自然的形式會配合後半句在做甚麼。と 後半句多像自然結果、固定結果、無意志的習慣或操作結果，初學時不要接請求、邀請或個人計畫。たら 後半句可以是條件成立後的下一步、自己的行動、請求、建議、安排或發現。ば 後半句多是一般成立的結果、合理判斷，或條件成立時自然推出的結果。なら 則承接前提或話題，後半句多是建議、判斷、要求或補充資料。

## 條件句快速分工

句型	先問自己	後件常見方向	例句
と	是否自動、自然或設定好的結果？	自然結果、固定結果、習慣、操作結果	このボタンを押すと、電気がつきます。
たら	條件成立後，下一步、發現或個別情況是甚麼？	下一步、自己的行動、請求、建議、安排、發現	駅に着いたら、電話してください。
ば	是否一般性、合理條件或自然成立的結果？	一般結果、合理判斷、自然推出的結果	毎日読めば、速く読めます。
なら	是否先承接一個前提或話題，再給建議、判斷或要求？	建議、判斷、要求、補充資料	旅行するなら、早く予約したほうがいいです。

### ■ たら vs なら：下一步，還是承接前提

たら 看條件成立之後做甚麼，なら 先承接已提出或心中已有的前提。駅に着いたら、電話してください 是『到站之後請打電話』。駅へ行くなら、この道が便利です 是『如果你要去車站，我給路線建議』。同樣是後半句給建議或要求，たら 較像事情發生後要做的下一步，なら 較像接住話題後回應。

### ■ たら vs ば：一次情況，還是一般條件

たら 較容易講一次性的情況、之後的行動或請求；ば 較適合講一般、合理或自然成立的結果。家に帰ったら、宿題をします 是『回家之後做功課』。早く帰れば、宿題の時間が増えます 是『早點回家，做功課的時間一般會增加』。如果後半句是邀請、請求或自己的即場安排，たら 通常比 ば 自然。

### ■ なら vs ば：承接話題，還是條件帶出結果

なら 的重點是接住話題再回應，ば 的重點是條件成立後帶出結果。図書館で勉強するなら、二階が静かです 是『如果你打算在圖書館溫習，我建議二樓』。毎日図書館で勉強すれば、集中しやすくなります 是『每天在圖書館溫習，通常較容易集中』。所以後半句像建議或補充資料時，先檢查前半句是不是對方已提出的前提。

### ■ 初學時的安全選擇

日常會話中，たら 很常用，也常是初學者較安全的起點，特別是一次情況、A 之後做 B、請求、建議和打算。不過 たら 不一定是精準的選擇。想講自動結果時 と 可能更自然；想講一般或邏輯條件時 ば 可能更清楚；想承接前提再回應時 なら 可能更貼切。

## ■ 練習

六、選擇最合適的條件句。寫 と、たら、ば 或 なら，並留意有些句子可能有其他可理解的說法，但這裡要配合提示判斷最佳語感。

- ① このボタンを押す（ ）、音が出ます。自動或設定好的操作結果。
- ② 駅に着い（ ）、電話してください。到達之後要做下一步。
- ③ 毎日少し読め（ ）、読むのが速くなります。一般性的累積結果。
- ④ 京都へ行く（ ）、新しい地図を持って行くといいです。承接『去京都』這個前提再給建議。
- ⑤ 京都に着い（ ）、まずホテルに荷物を置きましょう。到達之後的下一步，不是承接旅行話題。
- ⑥ この店で昼ご飯を食べる（ ）、早めに行ったほうがいいです。承接『打算在這間店吃』再給建議，不要把 ば 當預設。
- ⑦ 早く帰れ（ ）、宿題をする時間が増えます。一般條件帶出合理結果。
- ⑧ 家に帰っ（ ）、宿題をします。回家之後做下一步。

## ■ 常見錯誤

- **×** 行くば  
○ **行けば**  
五段動詞要把最後一個 u 段音改成 e 段音，再加 ば。
- **×** 見るば  
○ **見れば**  
一段動詞去 る，加 れば。
- **×** 安いば  
○ **安ければ**  
い形容詞接 ば 時，い 變 ければ。
- **×** 雨ば  
○ **雨なら**  
名詞在本課先用 なら 承接前提。
- **×** 京都へ行けば、お寺を見たほうがいいです。想承接對方旅行計畫給建議  
○ **京都へ行くなら、お寺を見たほうがいいです。**  
對方已有『去京都』這個前提時，なら 較自然。
- **×** この店で食べれば、早めに行ったほうがいいです。想承接『打算在這間店吃』再給建議  
○ **この店で食べるなら、早めに行ったほうがいいです。**  
ば 不是預設的『如果』。後半句是建議，前半句是已提出的打算時，用 なら 較自然。
- **×** 読めば読めば、速くなります  
○ **読めば読むほど、速くなります**  
ば～ほど 要用 Vば V辭書形ほど，不是重複兩次 ば。

## ■ 練習

自己輸出：寫六句。每句先想句子任務，再選 と、たら、ば 或 なら。至少一句要寫明為甚麼不用另一個相近形式。

- ① と，自動／自然／設定好的結果：\_\_\_\_\_
- ② たら，條件成立後的下一步：\_\_\_\_\_
- ③ ば，一般或合理結果：\_\_\_\_\_
- ④ なら，承接前提給建議：\_\_\_\_\_
- ⑤ 同一話題，寫一組 たら／なら 對比：\_\_\_\_\_
- ⑥ 四選一並寫理由：\_\_\_\_\_

整理：畫四欄，分別寫 と、たら、ば、なら 的主要任務、最自然的使用情境和兩個例句。最後用兩句中文寫出 たら／なら 和 たら／ば 的分別。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## ■ 教師備註

第35課建議先承認學生會把所有條件句翻成『如果』，再改用『句子任務』分類。板書可用同一個話題做對照，例如 京都へ行くなら、京都に着いたら、早く帰れば，讓學生看到なら承接前提，たら講下一步，ば講一般或合理結果。檢查時直接問學生：先看後半句在做甚麼，是自然結果、下一步、一般判斷，還是接住前提後的建議。

## ■ 教師備註

條件形 ば 的動詞變法可連回第27課可能形和第31課意向形的辭書形起點。重點仍是由辭書形／原形觀察最後假名，不由ます形倒推。

## ■ 教師備註

な形容詞和名詞的條件形可在教師講解時補充 ならば，但學生主線先固定為 なら，避免同時處理過多書面與口語差異。

## ■ 教師備註

ば～ほど 建議用學生熟悉的學習情境，例如 読めば読むほど、練習すればするほど。先練穩同一個詞的重複，再擴展到形容詞。

## ■ 答案

1. 行けば
2. 話せば
3. 読めば
4. 買えば
5. 見れば
6. 食べれば
7. 勉強すれば
8. 来れば

## ■ 答案

1. 安ければ
2. 忙しければ
3. なければ
4. 便利なら
5. 雨なら
6. 休みなら

## ■ 答案

1. 毎日練習すれば、会話が上手になります。
2. 早く寝れば、朝起きやすいです。
3. このボタンを押せば、コピーが始まります。
4. 説明が短ければ、分かりやすいです。
5. 時間がなければ、先生にメールします。

## ■ 答案

1. 京都へ行くなら、朝早く出発したほうがいいです。
2. 漢字を覚えるなら、毎日少しずつ書くといいです。
3. 明日休むなら、先生に連絡してください。
4. 静かな場所で勉強するなら、図書館がいいです。
5. この近くで昼ご飯を食べるなら、駅前の店が便利です。

## ■ 答案

1. 読む
2. する
3. 安い
4. 静かな
5. 近い

## ■ 答案

1. と。自動或設定好的操作結果。
2. たら。到達之後做下一步。
3. ば。一般性的累積結果。
4. なら。承接去京都這個前提再給建議。
5. たら。到達京都之後做下一步，不是只承接旅行話題。
6. なら。承接打算在這間店吃這個前提再給建議，ば 不適合做預設答案。
7. ば。一般條件帶出合理結果。
8. たら。回家之後做下一步。